

当資料は 1/10(水) 大阪機械記者クラブ・自動車産業記者クラブにて資料配布をさせて頂いております。

2007年1月10日

報道関係各位

消防車メーカーのモリタが一般家庭用消火具「消火フラワー」の販売を開始

～「簡単設置、消火まで ワン アクション」～

株式会社モリタ

消防用車輛の開発・製造・販売を手がける株式会社モリタ(本社:大阪・東京、代表取締役社長:中島正博、東証・大証1部)では、一般家庭用消火具「消火フラワー」の販売を2007年1月より開始致します。

近年、消火設備の高度化や住宅用火災警報器の設置義務化等の要因から、火災の発生件数は減少の傾向にありますが、一方依然として火災による死亡事故は増加しています。また、一般の方が巻き込まれ、死亡事故につながる可能性が高いと想定される建物火災(*1)については、調査によりその出火原因の約半数が台所のコンロ周りであることが明らかになっています(*2)。弊社では、台所での火災発生の多くが「天ぷら油」の不注意な取扱い(調理中に目を離す・天ぷら油が炎上した時に慌てて水をかける等)にあると考え、当商品を開発。この度販売を開始することとなりました。



消火薬剤:特許出願中

当商品は、「花」をかたどったデザインを行ない、「花びら」に消火剤を「茎」部分に冷蔵庫等に設置するための磁石を取り付けています。台所に常備していただき、熱を帯びて炎上した天ぷら鍋に慌てず、中にゆっくりと投入していただくことで火災の拡大を抑制する効果があります。当商品は、「消火まで ワン アクション」で使用することが可能です。

モリタ「消火フラワー」に関する商品概要は次頁のとおりです。

*1:建物火災とは:建物及びその収用物が焼損した火災をいう。

*2:コンロ回りから発生した火災件数及び死者件数:次頁をご参照下さい。

本件に関するお問合せ先
株式会社モリタ 広報室 担当:浦野・東尾 TEL:03-5777-5088

■モリタ「消火フラワー」商品概要

商品名称:	モリタ 消火フラワー
価格:	オープン価格
販売開始日:	2007年1月～(予定)
販売:	モリタネットショップ及び全国の量販店 (http://www.morita119.com/shop/index.html)
サイズ:	150×100×530(mm)
成分:	炭酸塩、可溶化剤、分散剤、増粘剤
液性:	アルカリ性
容量:	約100g
材料:	鉄、EVA、ABS、PE、PET、ナイロン
使用温度範囲:	0℃～40℃
交換目安:	設置から2年後

■使用方法:「消火まで ワン アクション」

- ①消火フラワーの根元を持ちます。
- ②炎が出ている天ぷら鍋の中に油が飛び散らないようにゆっくりと投入します。
- ③花を投入後すみやかに火元から少し離れ、消火を確認後、ガスの元栓を閉めます。

以上

■参考資料(消防白書より)

